

特別セミナー <[T-5] 海上技術安全研究所セミナー>

開催日時：2017年5月25日 15:40～16:40

会場/開催地：展示会 Cゾーン2階 特別セミナー会場

	<p>海事クラスターによる共同研究開発システムの試みについて</p> <hr/> <p>わが国海事産業の国際競争力を高めるには、関係産業界・大学・研究所が一丸となった的確で高度な研究開発が必要です。海上技術安全研究所が提案する新しい海事クラスター共同研究開発システムについてご紹介します。</p> <p style="text-align: right;">国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 理事長 大和 裕幸</p>
	<p>実海域性能向上に向けて</p> <hr/> <p>上記システムの実海域性能プロジェクトについて、実海域における実船性能モニタリング手法、実海域性能推定及び性能評価手法の構築等に係る取り組みについてご紹介します。</p> <p style="text-align: right;">海上技術安全研究所 実海域性能研究グループ長 辻本 勝</p>
	<p>GBS（ゴールベーススタンダード）の取り組みについて</p> <hr/> <p>上記システムのGBSプロジェクトに関連し、GBSに関するこれまでの取り組みと現状の課題を概説します。また、NK及び海技研が中心となって、日本の技術力を結集したIMO GBS及びIACS CSRを超える船体構造設計指針の開発等に向けたプロジェクトを立上げるための活動に着手したので、その概要等をご紹介します。</p> <p style="text-align: right;">日本海事協会 開発本部長 有馬 俊朗氏 (前海上技術安全研究所 構造安全評価系長)</p>
	<p>自律船への取り組みについて</p> <hr/> <p>上記システムの自律船プロジェクトに関連し、自律船の概念や必要な機能について概説した後、海技研が行っている自律船に関わる研究として自律型航行システムの妥当性評価方法の構築等についてご紹介します。</p> <p style="text-align: right;">海上技術安全研究所 運航・物流系長 福戸 淳司</p>